

平成19年3月期
中間決算説明資料
(平成18年4月～平成18年9月)

おいしいをデザインする



森永乳業株式会社

平成18年11月
証券コード：2264

当資料の構成

- I 平成19年3月期中間決算の概況
- II 単体決算関連
 - (1) 要約損益計算書
 - (2) 要約貸借対照表
 - (3) その他
- III 連結決算関連
 - (1) 要約連結損益計算書
 - (2) 要約連結貸借対照表
 - (3) 要約連結キャッシュ・フロー計算書
 - (4) その他

※ 当資料の表示等に関する注記

- ①当中間期…平成18年9月期、前中間期…平成17年9月期、前期…平成18年3月期
- ②金額の表示単位…表示単位未満切捨て
- ③前同差、前同比…それぞれ対前年中間増減額、増減率を示す
- ④当中間期より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」を適用しており、前中間期および前期の純資産の部は、改正後の表示方法に組替えて記載しております。

I 平成19年3月期中間決算の概況

損益計算書

(単位：百万円、%)

	単 体			連 結			連単倍率	
	当中間期	売上比	前 同 比	当中間期	売上比	前 同 比	当中間期	前中間期
売 上 高	230,697	100.0	+1.4	306,080	100.0	+3.4	1.33	1.30
営 業 利 益	4,657	2.0	△7.8	8,949	2.9	+3.5	1.92	1.71
経 常 利 益	6,637	2.9	+0.5	10,099	3.3	+2.0	1.52	1.50
中 間 純 利 益	3,591	1.6	+4.0	3,857	1.3	△16.7	1.07	1.34

貸借対照表

(単位：百万円、%)

	単 体			連 結			連単倍率	
	当中間期	構成比	前 同 比	当中間期	構成比	前 同 比	当中間期	前中間期
総 資 産	290,832	100.0	+9.4	357,127	100.0	+8.2	1.23	1.24
負 債	214,981	73.9	+12.1	254,411	71.2	+11.1	1.18	1.19
純 資 産	75,850	26.1	+2.4	102,716	28.8	+1.6	1.35	1.37

連結の範囲等

	当中間期	前中間期
連結子会社	30社	28社
持分法適用非連結子会社	5社	5社
持分法適用関連会社	—	—

II 単体決算関連

(1) 要約中間損益計算書

(単位：百万円、%)

	当中間期	売上比	前中間期	売上比	前同差	前同比	説明	前 期
売上高	230,697	100.0	227,535	100.0	3,161	+1.4	①	428,627
売上原価	170,238	73.8	166,305	73.1	3,932	+2.4		316,901
売上総利益	60,459	26.2	61,230	26.9	△770	△1.3	②	111,725
販売費及び一般管理費	55,801	24.2	56,179	24.7	△377	△0.7	③	106,973
営業利益	4,657	2.0	5,050	2.2	△393	△7.8		4,752
営業外収益	2,820	1.2	2,331	1.0	489	+21.0	④	4,010
営業外費用	839	0.4	777	0.3	62	+8.0	④	1,448
経常利益	6,637	2.9	6,604	2.9	33	+0.5		7,314
特別利益	1,083	0.5	2,831	1.2	△1,748	△61.7	⑤	3,886
特別損失	1,328	0.6	3,388	1.5	△2,059	△60.8	⑤	6,326
税引前中間(当期)純利益	6,392	2.8	6,047	2.7	345	+5.7		4,874
法人税等	2,801	1.2	2,592	1.1	208	+8.0		1,024
法人税等調整額	—	—	—	—	—	—		1,137
中間(当期)純利益	3,591	1.6	3,454	1.5	137	+4.0		2,712

①売上高の状況

(単位：百万円、%)

製品分類	金 額						数 量		金額
	当中間期	構成比	前中間期	構成比	前同差	前同比	当中間期	前同比	前期
市 乳 計	105,319	45.6	102,679	45.1	2,640	+2.6	470,582	+4.0	194,391
牛乳類	39,011		39,172		△160	△0.4	234,513	+0.2	74,645
乳飲料等	30,217		27,418		2,799	+10.2	141,403	+11.7	50,361
ヨーグルト	27,523		28,341		△818	△2.9	77,805	+1.9	52,456
プリン等	8,567		7,747		819	+10.6	16,861	+9.1	16,927
乳製品計	45,973	19.9	44,280	19.5	1,692	+3.8	52,088	+5.1	90,068
練 乳	2,207		2,166		41	+1.9	5,005	+2.9	4,488
粉 乳	21,295		21,696		△401	△1.8	21,165	△0.3	43,261
バター	5,961		5,269		691	+13.1	6,317	+15.3	11,218
チ ーズ	16,508		15,147		1,360	+9.0	19,600	+8.9	31,100
アイスクリーム	28,280	12.3	26,414	11.6	1,866	+7.1	57,986	+4.6	40,132
その他計	51,123	22.2	54,161	23.8	△3,038	△5.6			104,034
飲 料	19,944		17,921		2,022	+11.3	141,768	+12.7	31,992
その他	31,179		36,239		△5,060	△14.0			72,042
合 計	230,697	100.0	227,535	100.0	3,161	+1.4			428,627

(注) 数量の単位は、乳製品はt o n、市乳、アイスクリームはk lで表示
その他計中のその他には、ゼリー、クリーム類などが含まれる

主な増減要因

市乳計

牛乳類…飲用牛乳の消費低迷の影響を受けたものの、「森永のおいしい牛乳」が前年同期を大きく上回り、前年同期並の水準。

乳飲料類…「カフェラッテ」などのマウントレニアシリーズ、「リプトンミルクティー」が引き続き好調であったことなどにより、増収。

ヨーグルト…プレーンヨーグルトやハンディタイプのフルーツヨーグルトは順調に推移したが「アロエヨーグルト」が前年同期を下回り、全体でも減収となった。

プリン等…主力商品である「焼きプリン」に加え、「プティボとろふわプリン」や「素材の仕事人」などの新商品が売上に貢献したことから、増収。

乳製品計

粉乳…調整粉乳は、出生数が下げ止まっているものの、市場が縮小傾向のなかで前年同期並の水準を確保。スキムミルクは前年の大幅な伸びの反動もあり減収。

チーズ…「スライスチーズ」「6Pチーズ」が好調。全体としても増収。

アイスクリーム…「ピノ」「MOW(モウ)」「PARM(パルム)」が好調に推移し、全体でも増収。

その他計

飲料…リプトンティーやサンキストジュースが好調に推移し全体でも増収。

その他…酪農飼料販売を連結子会社である森永酪農販売(株)に移管したことにより減収。実質的には流動食の好調もあり増収。

②売上総利益

プロダクトミックスの改善、製造経費の削減などを進めたが、原材料価格の上昇や神戸工場稼動に伴うコストの増加などにより、売上総利益率は26.2%と前同に比べ0.7%悪化した。

③販売費及び一般管理費の状況

(単位：百万円、%)

	当中間期		前中間期		前同差	前同比	前 期
		構成比		構成比			
主要な項目							
拡売費・広告宣伝費	29,300	52.5	29,023	51.7	277	+1.0	55,830
運送費・保管料	9,833	17.6	9,402	16.7	431	+4.6	17,189
従業員給料・賞与	7,416	13.3	8,089	14.4	△673	△8.3	15,114
福利厚生費	1,101	2.0	1,128	2.0	△ 27	△2.4	2,267
その他	8,149	14.6	8,535	15.2	△385	△4.5	16,571
合計	55,801	100.0	56,179	100.0	△377	△0.7	106,973

主な増減要因

- ・その他の減は、主として諸経費の削減によるもの。

④営業外損益の状況

(単位：百万円、%)

	当中間期		前中間期		前同差	前同比	前 期
		売上比		売上比			
営業外収益	2,820	1.2	2,331	1.0	489	+21.0	4,010
受取利息及び配当金	2,022	0.9	1,412	0.6	610	+43.2	2,273
雑収益	797	0.3	919	0.4	△121	△13.2	1,737
営業外費用	839	0.4	777	0.3	62	+8.0	1,448
支払利息	641	0.3	578	0.3	63	+10.9	1,101
雑損失	198	0.1	199	0.1	△0	△0.4	346

主な増減要因

- ・金融収支は受取配当金の増加により改善。

⑤特別損益の状況

(単位：百万円、%)

	当中間期		前中間期		前同差	前同比	前 期
		売上比		売上比			
特別利益	1,083	0.5	2,831	1.2	△1,748	△61.7	3,886
事業移転利益	1,000	0.4	-	-	1,000	-	-
投資有価証券売却益	65	0.0	2,358	1.0	△2,292	△97.2	2,358
その他の特別利益	17	0.0	473	0.2	△455	△96.3	1,528
特別損失	1,328	0.6	3,388	1.5	△2,059	△60.8	6,326
(財)ひかり協会負担金	853	0.4	810	0.4	43	+5.3	1,608
たな卸資産評価損等	137	0.1	1,741	0.8	△1,603	△92.1	1,947
減損損失	125	0.1	376	0.2	△251	△66.7	376
関係会社整理損	144	0.1	-	-	144	-	-
その他の特別損失	67	0.0	460	0.2	△392	△85.3	2,392

主な増減要因等

- ・事業移転利益は森永酪農販売(株)への酪農飼料販売部門の移管によるもの。

(2) 要約中間貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間期	前中間期	前同差	説明	前期
流動資産	114,257	108,711	5,545		108,890
現金預金	6,715	7,003	△288		9,682
売上債権	67,197	58,680	8,516	①	53,285
たな卸資産	20,663	23,748	△3,085	②	24,773
その他	19,681	19,278	402		21,148
固定資産	176,574	157,187	19,386		169,662
有形固定資産	126,567	108,107	18,460	③	119,725
無形固定資産	2,743	2,686	56		2,709
投資その他	47,263	46,393	870		47,227
資産計	290,832	265,899	24,932		278,552
流動負債	143,399	127,897	15,502		130,270
手形・買掛金	55,565	53,562	2,002	④	47,481
短期借入金	9,502	8,116	1,385	⑤	3,051
コマーシャル・ペーパー	-	2,000	△2,000	⑤	6,000
一年内償還社債	15,000	10,000	5,000	⑤	10,000
その他	63,332	54,218	9,113	⑥	63,737
固定負債	71,581	63,950	7,631		73,633
社債	45,000	45,000	-	⑤	45,000
長期借入金	17,763	9,865	7,897	⑤	18,956
その他	8,818	9,085	△266		9,677
負債計	214,981	191,848	23,133		203,903
純資産計	75,850	74,051	1,798		74,648
負債・純資産計	290,832	265,899	24,932		278,552

主要項目の内容および増減要因

	前同差	主 な 要 因
① 売上債権	8,516	売上高の増加および中間期末日の金融機関休日による影響など。
② たな卸資産	△3,085	主として原料乳製品の在庫が減少したことによる。
③ 有形固定資産	18,460	設備投資 317億円 減価償却費 △117億円 減損 △1億円 売却減失等 △14億円 神戸工場関連設備の増加などによる。
④ 手形・買掛金	2,002	売上高の増加に伴う仕入原料の増加および金融機関休日の影響などによる。
⑤ 借入金・社債	12,283	神戸工場関連設備の支払としての資金需要があるため
⑥ その他	9,113	関係会社からの預り金の増加や神戸工場未払設備代などによる。

(3) その他

①設備投資および減価償却費の推移

(単位：億円)

	設備投資額			減価償却費	
	実績	(前年差)	うち生産設備 実績 (前年差)	うち販売設備 実績 (前年差)	実績 (前年差)
平成15年3月期	144	(△0)	110 (△2)	34 (2)	116 (△1)
平成16年3月期	133	(△11)	105 (△5)	28 (△6)	122 (6)
平成17年3月期	118	(△15)	92 (△13)	26 (△2)	117 (△5)
平成18年3月期	251	(133)	226 (134)	25 (△1)	116 (△1)
平成19年3月期見込	220	(△31)	196 (△30)	24 (△1)	125 (9)
平成18年3月中間期	60	(11)	45 (10)	14 (1)	55 (△1)
平成19年3月中間期	125	(65)	114 (69)	11 (△3)	56 (1)

②従業員数の推移

	9月末 実績 (前年差)	3月末 実績 (前年差)
平成15年3月期	3,504名 (△124名)	3,352名 (△130名)
平成16年3月期	3,433名 (△71名)	3,257名 (△95名)
平成17年3月期	3,382名 (△51名)	3,092名 (△165名)
平成18年3月期	3,184名 (△198名)	3,087名 (△5名)
平成19年3月期	3,165名 (△19名)	

注) 平成17年3月期の3月末より、出向者等を除く就業人員数で表示している。
 なお、平成17年3月期3月末の出向者は181名、平成18年3月期9月末の出向者は188名。

③集乳量の推移

(単位：千トン)

	集乳量		
	実績 (前年差)	うち北海道 実績 (前年差)	うち都府県 実績 (前年差)
平成15年3月期	817 (48)	423 (37)	394 (11)
平成16年3月期	820 (3)	449 (26)	371 (△23)
平成17年3月期	818 (△2)	460 (11)	358 (△13)
平成18年3月期	780 (△38)	475 (15)	305 (△53)
平成19年3月期見込	799 (19)	466 (△9)	332 (27)
平成18年3月中間期	385 (△33)	229 (△5)	156 (△28)
平成19年3月中間期	399 (14)	229 (0)	169 (13)

注) 上記①②③の前年差は、それぞれ前年同期との差を示している。

Ⅲ 連結決算関連

(1) 要約中間連結損益計算書

(単位：百万円、%)

	当中間期	売上比	前中間期	売上比	前同差	前同比	説明	前期
売上高	306,080	100.0	296,134	100.0	9,945	+3.4	①	552,171
売上原価	214,771	70.2	206,710	69.8	8,061	+3.9		389,006
売上総利益	91,308	29.8	89,424	30.2	1,883	+2.1	②	163,164
販売費及び一般管理費	82,359	26.9	80,777	27.3	1,581	+2.0	③	154,034
営業利益	8,949	2.9	8,646	2.9	302	+3.5		9,130
営業外収益	2,107	0.7	2,129	0.7	△21	△1.0	④	3,881
営業外費用	956	0.3	870	0.3	86	+9.9	④	1,705
経常利益	10,099	3.3	9,905	3.3	194	+2.0		11,305
特別利益	154	0.1	2,855	1.0	△2,700	△94.6	⑤	4,242
特別損失	2,503	0.8	3,809	1.3	△1,306	△34.3	⑤	6,872
税金等調整前中間(当期)純利益	7,750	2.5	8,950	3.0	△1,200	△13.4		8,676
法人税等	3,814	1.2	4,240	1.4	△425	△10.0		3,076
法人税等調整額	—	—	—	—	—	—		1,668
少数株主利益	78	0.0	81	0.0	△3	△3.8		115
中間(当期)純利益	3,857	1.3	4,628	1.6	△771	△16.7		3,815

①売上高の状況

(単位：百万円、%)

連結事業セグメント	当中間期	構成比	前中間期	構成比	前同差	前同比	前期
1) 食品事業	292,750	95.6	284,533	96.1	8,216	+2.9	527,426
2) その他事業	18,564	6.1	14,444	4.9	4,119	+28.5	31,242
消去又は全社	△5,234	△1.7	△2,843	△1.0	△2,391	—	△6,497
合計	306,080	100.0	296,134	100.0	9,945	+3.4	552,171

「その他事業」には、プラント設備の設計施工、飼料、不動産の賃貸、運輸倉庫業等が含まれる。

食品事業

単体を始めとし、生産・販売会社とも概ね好調に推移した。

その他事業

プラント設備の設計施工部門が好調であった。

②売上総利益

原材料価格の上昇などにより、売上総利益率は前同に比べ0.4%悪化したものの、売上増加に伴い、前年比2.1%増(+1,883百万円)となった。

③販売費及び一般管理費の状況

(単位：百万円、%)

	当中間期		前中間期		前同差	前同比	前 期
		構成比		構成比			
主要な項目 (販売費)							
拡売費	33,078	40.2	30,637	38.0	2,440	+8.0	60,396
運送費・保管料	23,403	28.4	22,405	27.7	997	+4.5	41,235
従業員給料・賞与	6,116	7.4	6,794	8.4	△677	△10.0	13,038
(一般管理費)							
従業員給料・賞与	4,651	5.6	4,380	5.4	270	+6.2	8,080
その他	15,109	18.4	16,558	20.5	△1,449	△8.8	31,283
合計	82,359	100.0	80,777	100.0	1,581	+2.0	154,034

主な増減要因

- ・拡売費および運送費・保管料は主として売上高増に伴う増加。

④営業外損益の状況

(単位：百万円、%)

	当中間期		前中間期		前同差	前同比	前 期
		売上比		売上比			
営業外収益	2,107	0.7	2,129	0.7	△21	△1.0	3,881
受取利息及び配当金	1,226	0.4	1,128	0.4	98	+8.7	1,990
持分法による投資利益	106	0.0	29	0.0	76	+261.2	127
その他の営業外収益	775	0.3	971	0.3	△196	△20.2	1,763
営業外費用	956	0.3	870	0.3	86	+9.9	1,705
支払利息	739	0.2	658	0.2	80	+12.1	1,286
その他の営業外費用	217	0.1	211	0.1	6	+2.9	419

主な増減要因

- ・金融収支は、受取配当金の増加などにより17百万円改善した。
- ・その他の営業外収益は、前期に従業員相互補助を目的とした共済会の解散に伴う残余財産の分配があったことなどにより減少した。

⑤特別損益の状況

(単位：百万円、%)

	当中間期		前中間期		前同差	前同比	前 期
		売上比		売上比			
特別利益	154	0.1	2,855	1.0	△2,700	△94.6	4,242
固定資産売却益	63	0.0	473	0.2	△409	△86.6	1,569
投資有価証券売却益	67	0.0	2,366	0.8	△2,299	△97.2	2,366
その他の特別利益	23	0.0	15	0.0	8	+53.1	306
特別損失	2,503	0.8	3,809	1.3	△1,306	△34.3	6,872
固定資産処分損	1,137	0.4	367	0.1	769	+209.7	973
(財)ひかり協会負担金	853	0.3	810	0.3	43	+5.3	1,608
たな卸資産評価損等	137	0.0	1,741	0.6	△1,603	△92.1	1,947
減損損失	161	0.1	689	0.2	△528	△76.6	689
投資有価証券減損処理額等	-	-	147	0.0	△147	-	1,440
その他の特別損失	214	0.1	54	0.0	160	+296.0	212

主な増減要因等

- ・固定資産処分損は、主として連結子会社が土地の売却に先行して建物等を解体撤去したことにより増加した。

(2) 要約中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間期	前中間期	前同差	説明	前期
流動資産	130,418	120,202	10,215		117,349
現金預金	9,597	11,791	△2,193		11,690
売上債権	82,497	69,169	13,328	①	63,492
たな卸資産	27,583	29,506	△1,922		32,089
その他	10,739	9,735	1,003		10,077
固定資産	226,709	209,905	16,804		222,107
有形固定資産	175,482	159,315	16,167	②	170,065
無形固定資産	3,594	3,498	96		3,537
投資その他	47,632	47,091	541	③	48,503
資産計	357,127	330,107	27,020		339,456

	当中間期	前中間期	前同差	説明	前期
流動負債	159,581	144,065	15,516		140,268
手形・買掛金	74,683	66,439	8,243	④	60,121
短期借入金	15,827	16,986	△1,159	⑤	9,411
コマーシャル・ペーパー	-	2,000	△2,000	⑤	6,000
一年内償還社債	15,000	10,000	5,000	⑤	10,000
その他	54,071	48,639	5,431	⑥	54,735
固定負債	94,829	84,903	9,926		97,402
社債	45,000	45,000	-	⑤	45,000
長期借入金	27,237	17,836	9,401	⑤	29,287
その他	22,591	22,066	525	⑦	23,115
負債計	254,411	228,968	25,443		237,670
純資産計	102,716	101,139	1,576	⑧	101,786
負債～純資産計	357,127	330,107	27,020		339,456

注) 前中間期及び前期の純資産の部等は、当中間期の表示方法に組替えて表示しております。

主要項目の内容および増減要因

	前同差	主な要因
① 売上債権	13,328	当中間期の期末日が金融機関休業日であったことによる影響の他、売上増に伴う増加による。
② 有形固定資産	16,167	設備投資346億円 減価償却費△164億円 減損△1億円 売却減失等△32億円 新規連結(沖縄森永乳業)13億円 設備投資は主として神戸工場建設による。
③ 投資その他	541	関係会社への出資が増加したため。
④ 手形・買掛金	8,243	当中間期の期末日が金融機関休業日であったことによる影響の他、売上増に伴う仕入商品の増加等による。
⑤ 借入金・社債等	11,242	神戸工場建設等の、設備投資に伴う資金調達などのため。
⑥ その他	5,431	当中間期の期末日が金融機関休業日であったことによる影響の他、設備未払金の増加等による。
⑦ 純資産計	1,576	利益剰余金の増加による。

(3) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当中間期	前中間期	前同差	前期
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,499	17,521	3,977	17,969
税金等調整前中間（当期）純利益	7,750	8,950	△1,200	8,676
減価償却費	7,945	7,977	△32	16,588
減損損失	161	689	△528	689
売上債権の増減額（増加：△）	△18,270	△7,549	△10,721	△1,859
棚卸資産の増減額（増加：△）	4,635	3,539	1,096	983
仕入債務・未払費用の増減額（減少：△）	18,022	10,918	7,104	1,438
法人税等の支払額	△734	△3,407	2,673	△6,189
その他	1,989	△3,596	5,585	△2,357
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,933	△15,064	△9,868	△23,457
有形固定資産購入額	△24,032	△13,980	△10,051	△23,495
有形固定資産売却額	1,125	547	577	2,014
投資有価証券の取得	△1,508	△3,359	1,850	△3,690
その他	△517	1,727	△2,245	1,714
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,201	632	569	8,410
長期債務の増減額（減少：△）	2,955	4,786	△1,830	15,132
短期債務の増減額（減少：△）	△199	△2,594	2,395	△5,142
配当金の支払額	△1,519	△1,519	0	△1,519
その他	△35	△39	4	△60
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	13	△11	35
現金及び現金同等物の増減額（減少：△）	△2,230	3,102	△5,333	2,958
現金及び現金同等物の期首残高	11,268	6,625	4,643	6,625
連結子会社増加に伴う期首残高増加額	151	1,685	△1,533	1,685
連結子会社合併に伴う期首残高増加額	55	-	55	-
現金及び現金同等物の中間期末（期末）残高	9,245	11,413	△2,167	11,268
借入金・社債残高	103,065	91,823	11,242	99,698
フリーキャッシュ・フロー	△3,433	2,457	△5,891	△5,487

当中間期は、法人税等の支払額が減少したことなどから営業キャッシュ・フローは増加したものの、神戸工場建設に伴う設備投資の増加などにより投資活動によるキャッシュ・フローが減少し、フリー・キャッシュ・フローはマイナスとなった。

(4) その他

① 設備投資および減価償却費の推移

(単位：億円)

	設備投資額		減価償却費	
	実績	(前年差)	実績	(前年差)
平成16年3月期	184	(△21)	170	(△7)
平成17年3月期	186	(2)	163	(△7)
平成18年3月期	284	(98)	165	(2)
平成19年3月期(見込)	245	(△39)	170	(5)
平成18年3月期中間期	73	(△11)	79	(0)
平成19年3月期中間期	135	(62)	79	(△0)

② 従業員数の推移

	9月末		3月末	
	実績	(前年差)	実績	(前年差)
平成15年3月期	6,462名	(△152名)	6,423名	(△120名)
平成16年3月期	6,445名	(△17名)	6,261名	(△162名)
平成17年3月期	6,390名	(△55名)	6,195名	(△66名)
平成18年3月期	5,966名	(△424名)	5,815名	(△380名)
平成19年3月期	5,896名	(△70名)		